

# OPC インタフェースパッケージ Exaopc

OPC サーバ冗長化機能(Exaopc-RD)  
Batch サーバ機能

Exaopc OPC インタフェースパッケージは、1999年の発売以来数多くの機能改善を経て、既に2600以上のライセンスを出荷し、最新のリリース( R3 )では大幅に機能を強化しました。R3では、Windows XPへの対応、最新 OPC仕様バージョンへの追従( DAカスタムインタフェース2.05a, HDAカスタムインタフェース1.1 )に加え、OPCサーバ冗長化機能とBatchサーバ機能を提供しています。

### OPC サーバ冗長化機能( Exaopc-RD )

Exaopc-RDは、OPCサーバ( Exaopc )の冗長化構成を可能にします。マスタ Exaopc が故障した場合、Exaquantum プラント情報管理システムパッケージに接続するOPCサーバを自動的にスタンバイ Exaopc に切り換えます。これにより、Exaopc の可用性と収集データの信頼性が飛躍的に向上します。図1は、Exaquantum との接続例です。

### [ 主な 特 長 ]

- Exaquantum は、Exaopc の冗長化構成を意識する必要がありません。
- マスタ Exaopc のみが制御システム( CENTUM CS/CS 1000/CS 3000 )にデータアクセスするため、CENTUM に余分な負荷を与えません。

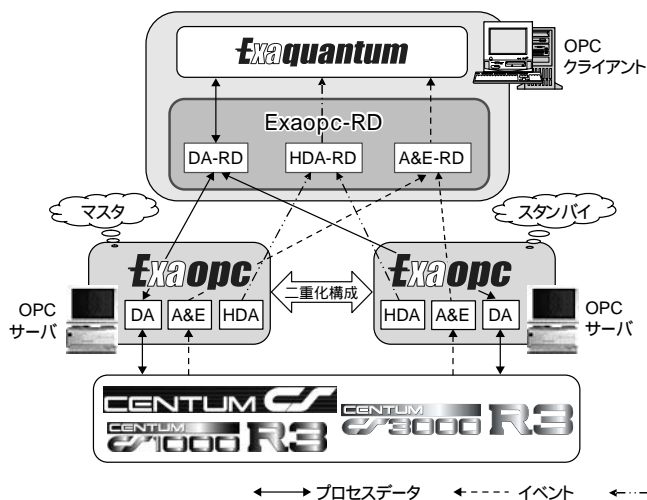


図1 OPC サーバ冗長化機能のシステム構成例

- ExaopcのDAサーバの冗長化( DA-RD )に加え、A&Eサーバの冗長化( A&E-RD )とHDAサーバの冗長化( HDA-RD )を業界に先駆けて提供します。
- Exaquantum は、HDA-RD により OPCサーバの冗長化に加えて Exaquantum が停止した期間中のデータキャッチアップも実現できます。

### Batch サーバ機能

Exaopc Batch サーバは、CENTUM CS Batch 1000/CS Batch 3000システム( 以下、バッチシステム )のユニット計器、コモンブロック、実行処方などのバッチ系データをS88に準拠したOPC Batchインタフェースで提供します。図2は、Exaquantum/Batchバッチプラント向け情報管理システムパッケージとの接続例です。\*

\*S88：バッチ制御に関する国際標準規格

### [ 主な 特 長 ]

- バッチシステムから収集したデータは S88 モデルのデータ構造に従ってアクセスできます。
- バッチシステムのエンジニアリングファイルが保守された場合、Exaopc に自動的にイコライズされます。
- バッチシステムとの I/O 処理はカセット構造を採用し、将来の拡張に備えています。

DA: OPC Data Access

A&E: OPC Alarms and Events

HDA: OPC Historical Data Access

問い合わせ先：システム事業部 IAソリューションセンター

TEL：0422-52-8067

E-Mail：exasoft@csv.yokogawa.co.jp

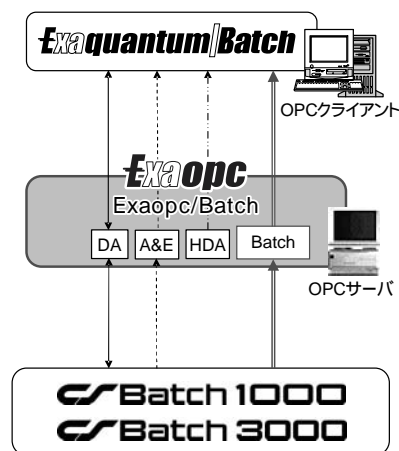


図2 Batch サーバのシステム構成例